

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/08/26

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.46	0.05
JPY/THB	0.2196	-0.0009
USD/JPY	147.80	0.86
EUR/THB	37.72	-0.27
EUR/USD	1.1618	-0.0100
USD/CNH	7.158	-0.013
SGD/THB	25.25	-0.04
AUD/THB	21.04	0.00
USD/INR	87.58	0.05
USD Index	98.43	0.71

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.154	-0.007
10Y (THB)	1.323	-0.027
5Y (USD)	3.785	0.026
10Y (USD)	4.275	0.021

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,373.8	-0.6
WTI (Oil)	64.80	1.14
Copper	9,796.5	0.0

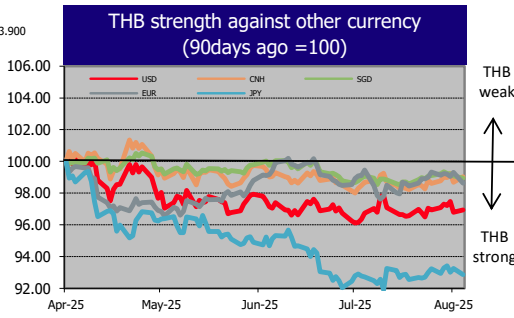
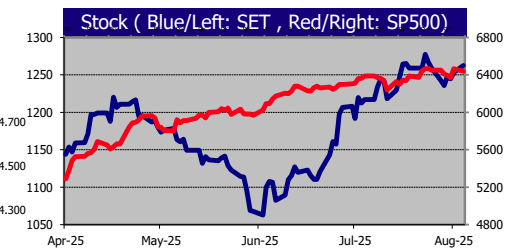
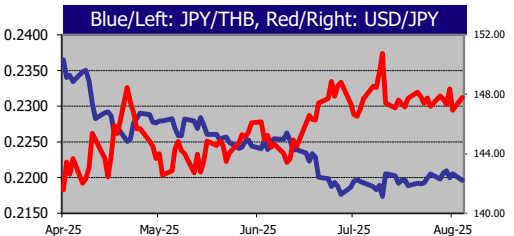
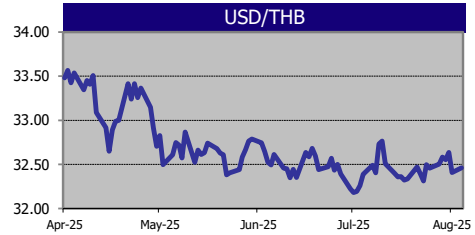
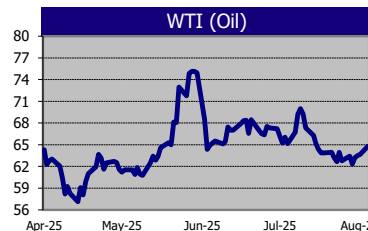
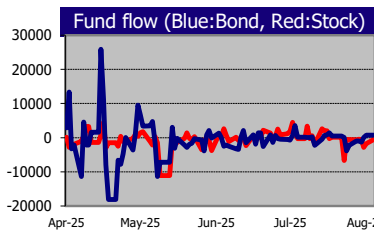
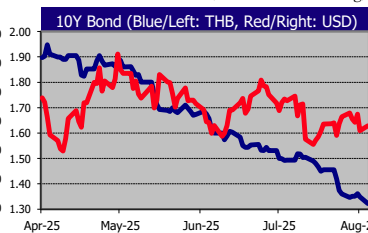
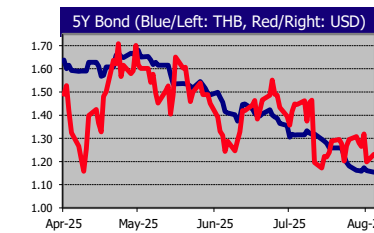
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,262.67	9.28
NIKKEI (JP)	42,807.82	174.53
DOW (US)	45,282.47	-349.27
S&P500 (US)	6,439.32	-27.59
SHCOMP (CN)	3,883.56	57.80
DAX(GER)	24,273.12	-89.97

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(513)	1186.8
Bond net flow	763	-5.4

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32.30/パーツ台後半で取引を開始。序盤は先週末の急落からの買戻しと五・十日の実需によるドル買いが優勢で一時32.40/パーツ台後半まで上昇するも、ジャクソンホール会議でのパウエル議長のハト派的な発言が意識されてか、上値は重く再びドルが売られる展開。ロンドン市場休場の欧州時間はレンジで推移し、NY時間に入ると特段材料はない中で、過度な利下げ期待の調整もあり、米金利が上昇するにつれて上値は重いながらもドルが買われ終盤は32.50/パーツ台前半を付ける場面もあったが、結局32.40/パーツ台半ばで取引終了。

●ドル円その他

アジア時間のドル円は147円台前半でオープンすると序盤はドルの買戻しと五・十日に伴う実需のドル買いフローが入り、一時147円台半ばまで上昇。午後に入ると日経平均が下げ幅を広げる中ドル円も弱含み、147円台前半で欧州時間へ入ると、新規材料乏しい中、動意なく推移。NY時間では、米金利の上昇を背景にドルも買われ、午後には147円後半まで上値を伸ばしたが、引けにかけて小幅に反落し取引終了した。

Bangkok Dealer's Eye

先週末、年次のイベントの中でも注目度が高いジャクソンホール会議を通過したが、その内容を受けて今週の注目点と見通しについて述べたい。同会議におけるパウエルFRB議長の講演では、Fedの二大責務である「物価の安定」と「雇用の最大化」のうち、雇用について悪化リスクを強調したメッセージが発せられた。20日に公表されたFOMC議事録(7月開催分)では、足もと、FRBメンバーの大半が雇用よりインフレリスクを懸念していることが確認されていた中で、今回、雇用の下振れリスクについて議長から明確に言及されたことは、今週金曜日(29日)の米7月PCEコア価格指数はもとより、9月5日に発表される米8月雇用統計の注目度をより高めたと言って良いだろう。また、議長の発言自体から利下げを確約する文言が確認されたわけではないことから、今週多く予定されているFed高官による発言機会において、政策パスについてのヒントが得られるかにも留意しておく必要がありそう。

市場が次回FOMCでの利下げ再開を織り込む中で、先週末のパウエル議長の講演後ドルは急落しており、今週もドルの上値は押さえられるものと予想する。市場での9月FOMCでの▲25bpの利下げ織り込みはジャクソンホール会議前に72%程度であったところ現状83%程度と上昇している一方で、わずかに意識されていた9月の会合での▲50bpの利下げの可能性は現時点では低く、短期的にはドルのこれ以上の大幅な下落は考えづらいと見ている。(岡崎)